

授業プランシート（記入例）

指導者：

学校名	総合教育センター	学年・組	小学校第2学年1組	教科	算数科	単元名	かけ算九九づくり
単元目標 乗法の意味を理解し、その意味や乗法に関して成り立つ性質をもとに乘法九九を構成し、九九を唱えることができるとともに、具体的な場面で乗法を用いることができる。							
単元計画	学習のねらい	主な学習活動	学習場面		情報活用 の実践力	児童生徒の ICT 活用	
			一斉 個別 協働	集める まとめる 伝える			
1	6の段の九九の構成の仕方を理解する。	○6の段の九九の構成の仕方について考える。 ○累加や乗数と積との関係など既習の考えを活用して、6の段の九九を構成する。					
2	6の段の九九を確実に唱え、適用することができる。	○6の段の九九を唱え、カードなどを使って練習する。 ○6の段の九九を見直し、九九表やアレイ図などを基にして、交換法則や分配法則が成り立っていることを確認する。 ○6の段の九九を用いて問題を解決する。					
3	7の段の九九の構成の仕方を理解する。	○7の段の九九の構成の仕方について考える。 ○累加や乗数との関係に加え、交換法則など既習の考えを活用して、7の段の九九を構成し、九九表に答えを書く。					
4 5	7の段の九九を確実に唱え、適用することができる。	○7の段の九九を唱え、カードなどを使って練習する。 ○7の段の九九を見直し、九九表やアレイ図を基にして、交換法則や分配法則が成り立っていることを確認する。 ○7の段の九九を用いて問題を解決する。	個別			○つまづきが想定されるため、児童がパワーポイントを用いて九九の反復練習を行い、各自のペースで理解しながら学習を進めて知識・技能の習得をはかる。	
6	8の段の九九の構成の仕方を理解する。	○8の段の九九の構成の仕方について考える。 ○既習の性質やきまりを活用して、いろいろな方法で8の段の九九を構成する。					
7	8の段の九九を確実に唱え、適用することができる。	○8の段の九九を唱えたり、カードを用いたりして練習をする。 ○8の段の九九を用いて問題を解決する。					
8	9の段の九九の構成の仕方を理解する。	○9の段の九九の構成の仕方について考える。 ○既習の性質やきまりを活用して、いろいろな方法で9の段の九九を構成する。					
9	9の段の九九を確実に唱え、適用することができる。	○9の段の九九を唱えたり、カードを用いたりして練習をする。 ○9の段の九九を用いて問題を解決する。					
10 11	1の段の九九を構成し、意味の理解を確実にする。 九九を、答えの大きい方から唱えたり、途中から唱えたり、交互に唱えたりする活動を通して、九九の習熟・定着を図る。	○場面をとらえ、 1×6 の式から乗法の意味を確かめる。 ○1の段の九九を唱える。 ○九九、答えの大きい方から唱えたり、途中から唱えたり、交互に唱えたりする活動に取り組む。	個別			○習熟度に差があると想定されるため、児童がパワーポイントを用いて九九の反復練習を行い、各自のペースで理解しながら学習を進めて知識・技能の習得をはかる。	
12	2cmの3倍の長さを求めたり、図を見て基準量の何倍かを考えたりし、「倍」についての理解を深める。	○2cmの3倍の長さを乗法を使って求める。 ○㊦、㊧のテープ図を見て、㊧のテープは㊦の何倍かを考える。					
13	九九表からきまりを見つける活動を通して、乗数と積の関係や、乗数の交換法則についての理解を深める。	○九九表を見て、これまでの九九の構成で用いた乗数と積の関係や、乗法の交換法則を確認する。					
14	乗法の性質やきまりを用いて、簡単な場合の2位数と1位数の乗法の答えの求め方を理解する。	○九九表を基に、学習してきた性質やきまりを用いて、被乗数が2位数の乗法について答えの求め方を考える。					
15 (本時)	身の周りから、乗法で全体の個数を求められる場面を見だし、式で表すことの良さを実感する。	○校舎内にあるものの中からいろいろな数の求め方を、集めた写真を基に考える。 ○それぞれの考えを発表し、検討する。	協働	集める 伝える		○児童がタブレットを使って、身近な校舎内から情報を収集する。 ○大型テレビに映し出し、児童が見やすいサイズに拡大し、発表する。	

16	学習内容を適用して問題を解決する。	○「力をつけるもんだい」に取り組む。			
17	学習内容の定着を確認し、理解を確実にする。	○「しあげ」に取り組む。			

本時の展開（ 10月14日5時間目 ）

<p>本時のねらい 身の回りから、乗法で全体の個数を求められる場面を見だし、式で表すことよさを実感する。</p>	<p>ICTを教科等の指導に取り入れるねらい かけ算九九が身近なところでたくさん使われていることを実感できるようにする。</p>
<p>育成したい情報活用能力 身近なところから情報を収集する。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <p>(ICTを活用することの効果) 伝えたい部分を拡大できる 一定時間の中でたくさん見つけられる 実物のように詳しく伝えられる</p> </div> <div style="display: inline-block; vertical-align: middle; font-size: 2em;">➔</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-left: 20px;"> <p>タブレットで 写真を撮影する</p> </div>
<p>情報活用の実践力育成の観点（複数可） <input type="checkbox"/>集める <input checked="" type="checkbox"/>まとめる <input checked="" type="checkbox"/>伝える ICT活用の学習場面の分類（複数可） <input type="checkbox"/>一斉学習 <input checked="" type="checkbox"/>個別学習 <input checked="" type="checkbox"/>協働学習</p>	<p>児童生徒がICTを使用する目的を意識できる発問 身の回りにあるかけ算を分かりやすく友達に伝えるにはどうしたらいいかな</p>
<p>学習活動</p>	<p>■児童生徒がICTを使用する目的を意識できる発問 ○指導上の留意点 ☆ICT活用場面</p>
<p>1 前時の学習を振り返る。 2 課題を把握し、めあてを確認する。</p>	<p>○九九を使って数えられるものの例を一つ紹介する。</p>
<p>めあて 「身の回りにあるものの中にかくれているかけ算を見つけて、発表しよう」</p>	
<p>C タブレットを使う。 C 写真で撮影する。</p> <p>C 写真があるとわかりやすい C くわしく見れる C 大きくできる C 何枚も集められる</p> <p>3 課題の解決に取り組む。 ・ペアで校内を回り、身の回りにあるものの中にかくれているかけ算を見つける。【協働学習・集める】 ・発表に向けて、九九の考え方が伝わるように「考えた理由」をタブレットに書く。</p> <p>4 九九を使って数えられるものを発表する。【協働学習・伝える】</p> <p>5 まとめ、振り返りをする。</p>	<p>■今から校内を回って、かけ算を見つけに行くのだけれど、その後の発表で分かりやすく友達に伝えるにはどうしたらいいかな。</p> <p>■どうして。</p> <p>○発表の時には、「考えた理由」を説明することを伝えておく。 ☆タブレットの写真撮影機能を活用して、九九を使って数えられるものを画像として保存する。</p> <p>☆「ピンチアウト」を使い見せたい部分を拡大して、焦点をしぼって大型テレビにうつす。</p> <p>○一つ分の大きさの何倍かに当たる大きさを求めていることを考えさせる。</p>
<p>まとめ 「身の回りにあるものは、九九を使って式で表すことができる」</p>	